

一般社団法人 日本原子力学会
第 83 回 標準委員会 (SC) 議事録

1-1 日 時 : 2021 年 3 月 3 日 (水) 13 : 30~18:10

1-2 会議方式 : Web 会議

1-3 出席者 (敬称略)

(出席委員) 関村委員長, 成宮幹事, 井口, 伊藤, 牛尾, 大柿, 尾崎, 小澤, 金子, 木倉, 越塚, 酒井, 高橋, 中井, 中村 (武), 中村 (雅), 松井, 三宅, 椋木, 吉原 (20 名)

(代理委員) 鈴木嘉章, 鬼沢邦雄 (システム安全専門部会幹事・副部会長/岡本委員代理), 岡本道明 (中部電力 原子力部 安全技術G/竹山委員代理) (2 名)

(委員候補者) 山口 献 (東京電力ホールディングス), 山本 章夫 (名古屋大学) (2 名)

(フェロー委員) 宮野 (1 名)

(欠席フェロー委員) 成合 (1 名)

(常時参加者) 鈴木 (1 名)

(欠席常時参加者) 坂本, 佐々木, 藤澤 (3 名)

(オブザーバー) 藤崎 恭史 (関西電力), 田村 明男 (原子燃料サイクル専門部会幹事) (2 名)

(説明者) 【リスク専門部会 外的事象 PRA 分科会】糸井主査, 【リスク専門部会 断層変位 PRA 作業会】酒井幹事, 【システム安全専門部会 BWR 熱流動評価分科会】工藤主査, 中村幹事, 【システム安全専門部会 PLM 分科会】中川幹事, 伊藤常時参加者, 【システム安全専門部会 統計的安全評価手法標準分科会】工藤主査, 尾崎委員, 【原子燃料サイクル専門部会 リサイクル燃料貯蔵分科会】白井幹事, 松本務委員, 【原子燃料サイクル専門部会 LLW 廃棄体等製作・管理分科会】梅原幹事, 柏木委員, 【原子燃料サイクル専門部会 LLW 埋設後管理分科会】梅原幹事, 千々松委員, 関口委員, 【リスク専門部会 レベル 1PRA 分科会】桐本副主査, 橋本幹事, 【各専門部会】桐本幹事, 鬼沢副部会長, 石川部会長, 田村幹事, 【標準活動基本戦略タスク】成宮主査, 三宅委員 (延べ 23 名)

(事務局) 田老, 牧野, 正岡 (3 名)

1-4 配布資料 :

SC83-0 第 83 回標準委員会議事次第 (案)

SC83-1 第 82 回標準委員会議事録 (案)

SC83-2-01 人事について (標準委員会)

SC83-2-02 人事について (専門部会)

SC83-2-03 標準活動基本戦略タスク委員名簿

SC83-3-01-1 “原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準 : 202X” (再公衆審査) に関する公衆審査の結果について

SC83-3-01-2 “原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準 : 202X” の再公衆審査からの変更について

SC83-3-01-3 “原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準 : 202X” (完本版)

SC83-3-02-1 “BWRの核熱水力安定性評価基準 : 202X” 標準改定原案に関する公衆審査結果について

- SC83-3-02-2 “BWRの核熱水力安定性評価基準：202X” 標準改定原案の発行前の表現チェック結果について
- SC83-3-02-3 “BWRの核熱水力安定性評価基準：202X” 標準改定原案
- SC83-3-02-4 “BWRの核熱水力安定性評価基準：202X” 標準改定原案 新旧対照表
- SC83-3-02-5 標準作成ガイドラインの適用の経過措置
- SC83-3-03 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X” 標準改定原案に関する公衆審査結果について
- SC83-3-04-1 “統計的安全評価の実施基準：201X” 標準改定原案に関する標準委員会決議投票（2回目）の結果について
- SC83-3-04-2 “統計的安全評価の実施基準：202X” 標準改定原案に関する標準委員会決議投票（2回目）で受け付けた意見への対応について
- SC83-3-04-3-1 “統計的安全評価の実施基準：202X” 標準改定原案の表現チェック結果について
- SC83-3-04-3-2 “統計的安全評価の実施基準：202X” 標準改定原案の表現チェック結果について（別紙）
- SC83-3-04-4 “統計的安全評価の実施基準：202X” 標準改定原案 新旧対照表
- SC83-3-04-5 “統計的安全評価の実施基準：202X” 標準改定原案
- SC83-3-05-1 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：201X” 標準改定原案の標準委員会決議投票結果について
- SC83-3-05-2-1 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：202X” 標準改定原案の標準委員会決議投票で受け付けた意見への対応について
- SC83-3-05-2-2 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：202X” 標準改定原案の標準委員会決議投票で受け付けた意見への対応について（別紙）
- SC83-3-05-3 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：202X”（完本版）
- SC83-3-06-1 「浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法（ドラム缶形態）（案）」について
- SC83-3-06-2 浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法（案）－ドラム缶形態－本報告概要
- SC83-3-06-3 浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法－ドラム缶形態編－（標準案）
- SC83-3-06-4 浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法－ドラム缶形態編－別紙-2
標準委員会審議の役割，確認すべき事項等の説明
- SC83-3-07-1 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る閉鎖措置の方法及び施設の管理方法：20XX－中深度処分編－” 標準の改定に係る中間報告概要説明資料
- SC83-3-07-2 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る閉鎖措置の方法及び施設の管理方法：20XX－中深度処分編－” 標準の改定に係る中間報告説明資料
- SC83-3-07-3 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る閉鎖措置の方法及び施設の管理方法：20XX－中深度処分編－” 標準改定案
- SC83-3-07-4 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る閉鎖措置の方法及び施設の管理方法：20XX－中深度処分編－” 別紙-2 標準委員会審議の役割，確認すべき事項等の説明
- SC83-3-08-1 “原子力発電所の内的事象を起因とした確率論的リスク評価に関する基準及び同指針（レベル1 PRA編）202X” 新規標準案に関する中間報告について
- SC83-3-08-2 “原子力発電所の内的事象を起因とした確率論的リスク評価に関する基準（レベル1 PRA編）202X” 中間報告案
- SC83-3-08-3 “原子力発電所の内的事象を起因とした確率論的リスク評価に関する指針（レベル1 PRA編）202X” 中間報告案

- SC83-3-08-4 “原子力発電所の内的事象を起因とした確率論的リスク評価に関する基準及び同指針（レベル1 PRA編）202X” 別紙-2 標準委員会審議の役割, 確認すべき事項等の説明
- SC83-3-09-1-1 標準策定5か年計画（リスク専門部会2021年度版（案））
- SC83-3-09-1-2 標準アンケートへの対応（リスク専門部会）
- SC83-3-09-2-1 標準策定5か年計画（システム安全専門部会2021年度版（案））
- SC83-3-09-2-2 標準アンケートへの対応（システム安全専門部会）
- SC83-3-09-2-3 新知見の概要（システム安全専門部会）
- SC83-3-09-3-1 標準策定5か年計画（基盤応用・廃炉技術専門部会2021年度版（案））
- SC83-3-09-3-2 新知見の概要（基盤応用・廃炉技術専門部会）
- SC83-3-09-4-1 標準策定5か年計画（原子燃料サイクル専門部会2021年度版（案））
- SC83-3-09-4-2 新知見の概要（原子燃料サイクル専門部会）
- SC83-3-10 長期運転体系検討タスク（システム安全専門部会）に関する日本電気協会への協力依頼について
- SC83-4-01-1 標準活動基本戦略タスク2020年度第3回議事録（案）
- SC83-4-01-2 2020・2021年度度計画（工程）
- SC83-4-01-3 2020年度活動報告及び2021年度活動計画
- SC83-4-01-4 2020年度第3回標準活動運営委員会議事録（案）
- SC83-4-02 2021年度標準委員会の日程について（案）
- SC83-4-03-1 標準委員会規程の改定案に関する決議投票の結果について
- SC83-4-03-2 標準委員会運営規約の改定案に関する決議投票の結果について
- SC83-4-03-3 標準委員会規程等の改正状況について
- SC83-4-04-1 技術評価運営細則に関する意見募集の結果について
- SC83-4-04-2 技術評価運営細則に関する意見募集及び標準活動基本戦略タスク等で頂いた意見への対応について
- SC83-4-04-3 技術評価運営細則の新旧比較について
- SC83-4-04-4 技術評価運営細則（案）
- SC83-4-05 第15回新規要件に関する事業者意見の聴取に係る会合
- SC83-4-06 ANSからの原子力学会標準活用に関する要望について
- SC83-4-07 2020年度 倫理教育に関する意見交換活動の実施状況について
- SC83-4-08 日本原子力学会 2021年春の年会 標準委員会企画セッションの概要

参考資料

- SC83 参考 1 標準委員会委員名簿（案）
- SC83 参考 2 標準委員の出席状況及び投票状況
- SC83 参考 3 標準委員会規程
- SC83 参考 4 標準委員会運営規約
- SC83 参考 5 標準委員会審議細則
- SC83 参考 6 標準委員会専門部会運営細則
- SC83 参考 7 標準作成ガイドライン:2020
- SC83 参考 8 標準策定5か年計画の更新ガイドライン
- SC83 参考 9 標準委員会の活動状況
- SC83 参考 10 専門部会の活動状況

2 議事内容

(1) 定足数の確認

事務局から、開始時点で委員(フェロー委員含め)24名中、23名の出席があり、委員会成立に必要な委員数(16名以上)を満足している旨の報告があった。

(2) 前回議事録の確認(SC83-1)

事務局から、前回議事録(案)の報告が有り、承認された。

(3) 人事について

事務局から SC83-2-01, SC83-2-02 に基づき、標準委員会、専門部会の人事について以下の提案及び報告があった。

a. 標準委員会人事

① 理事会による委員再任承認の確認

越塚 誠一	東京大学	2021. 1. 26
竹山 弘恭	中部電力	2021. 1. 26
椋木 敦	日揮	2021. 1. 26
岡本 孝司	東京大学	2021. 1. 26

② 委員退任の確認

萩原 剛	東芝エネルギーシステムズ	2021. 02. 19
山本 章夫	名古屋大学	2021. 03. 01

③ 委員選任の決議

山口 献	東京電力ホールディングス
山本 章夫	名古屋大学

④ 委員再任の決議

酒井 俊朗	電力中央研究所	2021. 06～2023. 05
中村 武彦	日本原子力研究開発機構	2021. 06～2023. 05
中村 雅人	日本原子力保険プール	2021. 06～2023. 05

⑤ 専門部会長選任承認・委員選任の決議

高田 孝	日本原子力研究開発機構
石川 顕一	東京大学

理事会による委員再任承認、委員退任が確認された旨の報告があった。審議の結果、委員の選任・再任及び専門部会長選任承認が決議された。また、委員長より「選任承認された山本委員については、昨年12月2日開催の標準委員会にて、副委員長に指名させて頂きましたので、今後、副委員長として活躍をお願いしたい」旨の発言があった。

b. リスク専門部会

① 委員退任確認の確認

三村 聡	東芝エネルギーシステムズ	2021. 02. 09
山本 章夫	名古屋大学	2021. 03. 01

② 委員選任決議の承認(決議)

竹内 裕行	東芝エネルギーシステムズ
-------	--------------

- ③ 委員再任決議の承認（決議）
 益子 裕之 原子燃料工業 2021.06～2023.05
 委員退任確認が確認され、審議の結果、委員選任・再任決議の承認が決議された。

c. システム安全専門部会

- ① 委員退任確認の確認
 三村 聡 東芝エネルギーシステムズ 2021.02.09
- ② 委員選任決議の承認（決議）
 河村 真一郎 東芝エネルギーシステムズ
- ③ 委員再任決議の承認（決議）
 鬼沢 邦雄 日本原子力研究開発機構 2021.06～2023.05
 木藤 和明 日立 GE ニュークリア・エナジー 2021.06～2023.05
 工藤 義朗 東京電力ホールディングス 2021.06～2023.05
 委員退任確認が確認され、審議の結果、委員選任・再任決議の承認が決議された。

d. 基盤応用・廃炉技術専門部会

- ① 委員再任決議の承認（決議）
 湊 博一 日立 GE ニュークリア・エナジー 2021.05～2023.04
 審議の結果、委員再任決議の承認が決議された。

e. 原子燃料サイクル専門部会

- ① 委員退任確認の確認
 小畑 政道 東芝エネルギーシステムズ 2020.11.15
- ② 委員選任決議の承認（決議）
 小松原 勝 東芝エネルギーシステムズ
- ③ 委員再任決議の承認（決議）
 佐々木 隆之 京都大学 2021.05～2023.04
 立川 博一 原子力安全研究協会 2021.05～2023.04
 坂下 章 三菱重工業 2021.06～2023.05
 高橋 邦明 日本原子力研究開発機構 2021.06～2023.05
 藤田 智成 電力中央研究所 2021.06～2023.05
 山本 正史 原子力環境整備促進・資金管理センター 2021.06～2023.05
 委員退任確認が確認され、審議の結果、委員選任・再任決議の承認が決議された。

(4) 標準活動基本戦略タスクの人事

事務局から SC83-2-03 に基づき、標準活動基本戦略タスクの人事について報告があった。

3 審議事項

(1) 【報告・審議】(SC83-3-01-1～3-01-3)

“原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”
 標準原案の再公衆審査結果及び再公衆審査からの変更について

(担当：事務局，リスク専門部会 外的事象 PRA 分科会 糸井主査，断層変位 PRA 作業会 酒井幹事)

事務局から SC83-3-01-1 に基づき、題記標準原案の再公衆審査の結果、ご意見が無かった旨の報告があった。また、事務局から SC83-3-02-5 に基づき、“「標準作成ガイドライン」の適用の経過措置”について説明があった。引き続きリスク専門部会 外的事象 PRA 分科会 糸井主査、断層変位 PRA 作業会 酒井幹事から SC83-3-01-2, 3-01-3 に基づき、題記再公衆審査からの変更について報告があり、審議の結果、本変更は、編集上の修正であること、及び懸案事項に標準作成ガイドライン:2020 の経過措置を適用する旨を記載したうえで制定・発行することが決議された。

(2) 【報告・審議】(SC83-3-02-1~3-02-5)

“BWR の核熱水力安定性評価基準：202X” 標準改定原案に関する公衆審査結果及び発行前の表現チェック結果について

(担当：事務局，システム安全専門部会 BWR 熱流動評価分科会 工藤主査，中村幹事)

事務局から SC83-3-02-1 に基づき、題記標準改定原案の公衆審査の結果、ご意見が無かった旨の報告があった。引き続きシステム安全専門部会 BWR 熱流動評価分科会 工藤主査，中村幹事から SC83-3-02-2~3-02-5 に基づき、題記標準改定原案の発行前の表現チェックの結果について報告があり、審議の結果、表現チェックの結果に伴う標準改定原案の修正が編集上の修正であること、及び懸案事項に標準作成ガイドライン:2020 の経過措置を適用する旨を記載したうえで制定・発行することが決議された。

(3) 【報告・審議】(SC83-3-03)

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X” 標準改定原案に関する公衆審査結果について

(担当：事務局，システム安全専門部会 PLM 分科会 中川幹事，伊藤常時参加者)

事務局から SC83-3-03 に基づき、題記標準改定原案の公衆審査の結果、ご意見が無かった旨の報告があり、審議の結果、懸案事項に標準作成ガイドライン:2020 の経過措置を適用する旨を記載したうえで制定・発行することが決議された。

(4) 【報告・審議】(SC83-3-04-1~3-04-5)

“統計的安全評価の実施基準：202X” 標準改定原案の標準委員会決議投票結果及び受け付けた意見への対応について(2回目)

(担当：システム安全専門部会 統計的安全評価手法標準分科会 工藤主査，尾崎委員)

事務局から SC83-3-04-1 に基づき、題記標準改定原案に関する標準委員会決議投票の結果、可決されたこと、及び賛成で1名の委員から意見があった旨の報告があった。引き続きシステム安全専門部会 統計的安全評価手法標準分科会 工藤主査，尾崎委員から SC83-3-04-2~3-04-5 に基づき、題記標準改定原案で受け付けた意見への対応について報告があり、審議の結果、懸案事項に標準作成ガイドライン:2020 の経過措置を適用する旨を記載したうえで1か月の公衆審査へ移行することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：この標準改定原案については、標準作成ガイドライン：2020 の経過措置を適用するため、その旨を解説に記載している。ただし、具体的な記載の文言については、標準活動基本戦略タスクから提示されたものに合わせるものとする。

(5) 【報告・審議】(SC83-3-05-1~3-05-3)

“使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：201X” 標準改定原案に関する標準委員会決議投票結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：原子燃料サイクル専門部会 リサイクル燃料貯蔵分科会 白井幹事，松本務委員)

事務局から SC83-3-05-1 に基づき、題記標準改定原案に関する標準委員会決議投票の結果、可決されたこと、及び賛成で3名の委員から意見があった旨の報告があった。引き続き原子燃料サイクル専門部会 リサイクル燃料貯蔵分科会 白井幹事、松本務委員から SC83-3-05-2、3-05-3 に基づき、題記標準改定原案で受け付けた意見への対応について報告があり、審議の結果、懸案事項に標準作成ガイドライン:2020 の経過措置を適用する旨を記載したうえで1か月間の公衆審査へ移行することが決議された。

(6) 【報告・審議】 (SC83-3-06-1～3-06-4)

“浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法—ドラム缶形態編—” 標準原案に関する本報告について

(担当:原子燃料サイクル専門部会 LLW 廃棄体等製作・管理分科会 梅原幹事, 柏木委員)

原子燃料サイクル専門部会 LLW 廃棄体等製作・管理分科会 梅原幹事, 柏木委員から SC83-3-06-1～3-06-4 に基づき、題記標準原案について本報告があり、審議の結果、30日間の決議投票を行うことが決議された。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

Q: この標準の利用者の対象は。

A: 全ての電気事業者と埋設事業者を対象としており、利用者には多様性があります。

Q: この標準に対する専門部会の審議は。

A: 専門部会の書面投票でのコメントへの対応に関する審議を行った上で、規定部分 (QMSにおける引用が JEAC から品質管理規則に変更) の変更があったため、これを含めて、再度、書面投票を行った標準案で、本報告を行えるものと考えています。

Q: 品質管理規則の引用はどのように行っているのか。参考文献などに示しているのか。

A: 箇条7 品質マネジメントに、規則である品質管理規則を直接示す形を取っています。旧 JEAC の場合は、箇条2の引用規格として読み込んでいましたが、法令ですので、直接引用としています。

(7) 【審議・報告】 (SC83-3-07-1～3-07-4)

“低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法:20XX—中深度処分編—” 標準改定原案に関する中間報告について

(担当:原子燃料サイクル専門部会 LLW 埋設後管理分科会 梅原幹事, 千々松委員, 関口委員)

原子燃料サイクル専門部会 LLW 埋設後管理分科会 梅原幹事, 千々松委員, 関口委員から SC83-3-07-1～3-07-4 に基づき、題記標準改定原案について中間報告があり、審議の結果、本標準の方向性を含めて、30日間の意見募集を行うことが決議された。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

Q: 本標準の実施主体が不明確。方向性を含めて分科会、専門部会で議論すること。

A: 拝承。

C: 標準の表題に於いて、「閉鎖措置の方法」と「埋戻しの方法」と混在している。

A: 「埋戻しの方法」が正です。不整合をお詫びします。

Q: 本標準は民間規格であり、事業者の責任範囲は保全段階までだと思うが、離隔の機能が廃止措置後も続くとの説明があった。事業者が責任を持つ範囲はどこまでか。

A: 離隔の機能は廃止措置後も続くが、事業者の管理措置は保全段階まで行う。機能と管理措置の期間にはずれが生じているが、この標準で規定しているのは事業者の行う管理措置についてであり、保全段階までである。

(8) 【報告・審議】 (SC83-3-08-1～3-08-4)

“原子力発電所の内的事象を起因とした確率論的リスク評価に関する基準及び同指針 (レベル1 PRA編)

202X” 新規標準案に関する中間報告について

(担当：リスク専門部会 レベル1PRA分科会 桐本副主査，橋本幹事)

リスク専門部会 レベル1PRA分科会 桐本副主査，橋本幹事から SC83-3-08-1～3-08-4 に基づき，題記新規標準案に関する中間報告があり，審議の結果，本標準の方向性を含めて，30日間の意見募集を行うことが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：評価手法の柔軟性はあるか。幾つかの手法を許容するとして，各手法の適用に関する条件やその例などはあるか。

A：小イベントツリー／大フォールトツリー，大イベントツリー／小フォールトツリーなど PRA には複数の手法があるため，特定の手法に限定した規定にはしていない。人間信頼性解析にも THERP はじめ適用できる手法が幾つもあるため，適切な手法が選択できる規定としている。また，目的に応じた評価手法を示すなど，手法の適用についても考慮している。幾つかの規定でこのように規定しているが，今後のリスク情報活用のあり方によって，より具体化されると考えられるため，継続的に検討していくこととしている。

C：基準はリスク情報の使い方によって内容が変わるものでないとするれば，解説などでの位置づけがまだ不明確な部分がある。

(9) 【報告・審議】 (SC83-3-09-1～3-09-4)

標準策定5か年計画 (2021年度版) について

(担当：各専門部会，事務局)

各専門部会から SC83-3-09-1～3-09-4 に基づき，題記標準策定5か年計画 (2021年度版) に関する報告があり，審議の結果，本標準策定5か年計画を承認すること，及びこれらを公開することが決議された。引き続き事務局から，本日，制定することが決議された3標準については，表記を「▽：計画」から「▼：実績」に修正すること，及び「5か年」の「か」の文字がカタカナになっている箇所があり，表記を統一することを確認した。

(10) 【報告】 (SC83-3-10)

長期運転体系検討タスク (システム安全専門部会) に関する日本電気協会への協力依頼について (担当：事務局)

事務局から SC83-3-10 に基づき，題記協力依頼の結果，日本電気協会からタスク参加者を含め協力の回答を得た旨の報告があり，実際にタスクに参加頂いて議論が進められていることが確認された。

4 標準活動基本戦略タスクの活動

(4-1) 【報告】 (SC83-4-01-1～4-01-4)

標準活動基本戦略タスクの報告と論点

(担当：標準活動基本戦略タスク 成宮主査)

標準活動基本戦略タスク 成宮主査から SC83-4-01-1～4-01-4 に基づき，標準活動基本戦略タスクの報告と論点について報告があった。また，報告書等に関するコメント依頼があった。

(4-2) 【報告】 (SC83-4-03-1～SC83-4-03-3)

規程類の改定案に関する決議投票結果について

(担当：事務局)

事務局から SC83-4-03-1, SC83-4-03-2 に基づき、標準委員会規程及び標準委員会運営規約の改定案に関する標準委員会決議投票の結果、可決された旨の報告があった。引き続き SC83-4-03-3 に基づき、標準委員会規程類の施行日を上位規程（「標準委員会規程」）の理事会承認日(1/26)とし、附則にその旨を記載している旨の報告があった。

(4-3) 【報告・審議】 (SC83-4-04-1～SC83-4-04-4)

技術評価運営細則に関する意見募集結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：事務局)

事務局から SC83-4-04-1 に基づき、技術評価運営細則に関する意見募集の結果、1名の委員から意見があった旨の報告があった。引き続き SC83-4-04-2～SC83-4-04-4 に基づき、技術評価運営細則で受け付けた意見への対応について報告があり、審議の結果、提案のとおり制定することが決議された。

(4-4) 【報告】 (SC83-4-05)

技術評価に関する規制庁との会合について

(担当：事務局)

事務局から SC83-4-05 に基づき、技術評価に関する規制庁との会合の状況について報告があった。

(4-5) 【報告】 (SC83-4-06)

ANSからの要望について

(担当：事務局)

事務局から SC83-4-06 に基づき、ANS からの要望について報告があり、提案のとおり ANS に回答することになった。

(4-6) 【報告】 (SC83-4-07)

倫理教育の実施状況について

(担当：標準活動基本戦略タスク 三宅委員)

標準活動基本戦略タスク 三宅委員から SC83-4-07 に基づき、倫理教育の実施状況について報告があった。関村委員長より、委員個人の意見を述べるだけでなく、異なる意見に対して議論を深めていくような活動になればよい、終わりは無いので今後も継続していきたい、とのご意見があった。

(4-7) 【報告】 (SC83-4-08)

原子力学会2021春の年会企画セッションの提案

(担当：標準活動基本戦略タスク 成宮主査)

標準活動基本戦略タスク 成宮主査から SC83-4-08 に基づき、原子力学会 2021 春の年会企画セッションの提案について報告があった。

5 その他(次回日程)

- ・次回は 2021 年 6 月 2 日 (水) AM/PM で検討中

以 上